

\* JOB NO. \*

商品の販売

# 25 ショップ店員

職場ではこんな人も働いています

- カフェ店員 ●工場作業員 ●事務

**この仕事のキーワード**

- 燃糸
- タオル
- 繊維
- カフェ
- 復興
- 観光

**こんな人に向けています**

- 細やかなことに気を配れる
- 周囲の意見を聞ける
- 協調性がある
- 柔軟な発想力と行動力がある
- 現状に満足しない
- 向上心が高い



### タオルの販売やカフェでの提供 笑顔の接客を心掛けています

燃糸とは糸をより合わせて、さまざまな風合いの糸にすること。私は、工場で作られた糸を使ったタオルなどの販売、併設するカフェでの接客のほか、今後は工場での作業も兼務します。接客や商品の提供を通して、日常生活に小さな幸せを届けることができているようで、とてもうれしく感じます。タオルの知識を深めてお客様に提案したり、カフェメニューの作り方を覚えたりと大変ですが、笑顔で接客することを心掛けています。

入社1年目  
鈴木さん

### 私がこの仕事に就いたきっかけ

学生時代は、人前に出て発表したり人と関わることは苦手でした。求人票を見ている中で、自分に合っていたのは製造業でしたが、自分を変えたいと思って、他の人とコミュニケーションをとる機会が多いサービス業を選びました。

### ショップ店員の仕事内容

#### ショップ販売

タオル販売ショップでの接客や提案を行います。お客様一人ひとりのニーズに合わせたタオルシリーズの提案をするところによりがいを感じます。



#### カフェ

簡単な調理や食材加工、接客、サーブ、レジ操作全般などを行います。お客様の満足度をその場で感じられるのが、うれしい仕事です。



#### 工場での作業

原料(原糸)を仕入れ、専用の機械で糸の加工製造や出荷を行います。ここで生産された糸は日本国内だけでなく、世界に向けて輸出されます。



### 必要な資格・スキル

- 特に必要な資格はありませんが、接客が好き、関心がある、自分の手で職場環境を作りたいという気持ちが必要です。

## 浅野燃糸株式会社

本社: 岐阜県安八郡安八町中875番地の1

双葉事業所(フタバスーパーゼロミル・エアール双葉丸): 双葉郡双葉町中野館ノ内1-1

TEL/本社: 0584-64-2279、双葉事業所: 0240-23-7648

創業/1967年(設立1969年12月) 従業員数/60名(双葉事務所24名)



### 浅野燃糸株式会社ではこんな仕事をしています

#### 双葉町の復興を応援しています

浅野燃糸は糸とタオルを通じて、日本の高い燃糸技術を世界に広め、国内の中小企業の発展を担っています。2023年4月には、福島県双葉町に新たな工場を建設。東日本大震災・原発事故によって被害を受け、復興の途上にある福島県を元気にしたいと考えています。地元採用の10代・20代の社員が企画の立案や運営に関わり、経営感覚を身に付けています。また、復興・学び・産業観光などを主な目的としたツアーや視察も受け入れています。



#### タオルの販売

特許技術を持つ糸で作られた吸水性・速乾性に優れた高性能タオルを販売する直営店。2階には、お買い得商品が並ぶアウトレットショップも完備しています。



#### カフェの運営

地域の皆さんの憩いと集いの場。地元食材のPRも大切にしており、請戸漁港で水揚げされたシラスを使ったパスタや、福島県産の桃を使ったドリンクやデザートが楽しめます。



### 福島県双葉町との共同開発「ダキシメテフタバ」

原発事故により全町避難を強いられた双葉町と共同開発した「ダキシメテフタバ」。フェイスタオル、バスタオルなどのシリーズを展開しています。カラーは甲子園に出場した双葉高校のユニフォームの色をモチーフにしたグリーン、双葉の海をイメージしたブルー、町の花・桜にちなんだピンクの3色。売上の一部は、双葉町の植樹活動に役立てられます。

